

## 首都圏の企業との交流イベントに登壇します ～農業イノベーションとリスキングの課題解決の提案を募ります～

豊橋市は、スタートアップや新規事業が持続的に生み出されるスタートアップ・エコシステムの充実に向け、今年度から新たに首都圏に職員を駐在させるなど、首都圏のスタートアップ等との連携を強化するとともに、本市への誘致活動などに取り組んでいます。

このたび、さまざまな地域の自治体が参加し、地域での取り組みや魅力、課題などを首都圏の企業・スタートアップにPRする交流イベントに本市職員が登壇しますので、お知らせします。

キーノートスピーチ（基調講演）では、Forbes JAPAN Web 編集長の谷本 有香 氏が登壇する注目の交流イベントです。この機会に、本市が注力する農業イノベーションとリスキングの取組みについて発表し、首都圏での企業・スタートアップとの接点づくりを行います。

### ■イベント概要

1. 名 称 ここから始まる、ここから広がる「自治体」×「企業」の挑戦の波  
～ Local Innovation Meetup～ 〈MIRAI LAB PALETTE〉
2. 日 時 令和6年11月12日(火) 15:00～19:00
3. 主 催 住友商事 MIRAI LAB PALETTE / 一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ / 株式会社 JSOL
4. 会 場 MIRAI LAB PALETTE イベントスペース hub  
東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 2階 (中央部)
5. 参加費 無料
6. 定 員 100名 (参加者多数の場合は抽選)
7. 本市の登壇内容  
豊橋市が注力する農業イノベーションとリスキングについて発表し、参加者から解決策の提案を募るとともに、連携を図ります。
8. キーノートスピーチの登壇者情報

谷本 有香 氏



Forbes JAPAN 執行役員 Web 編集長

証券会社、Bloomberg TV で金融経済アンカー後、米 MBA 取得。日経 CNBC キャスター、同社初女性コメンテーター。オードリイ・タン台湾デジタル担当大臣、トニー・ブレア元英首相、アップル共同創業者スティーブ・ウォズニアク等、4,000人を超えるVIPにインタビュー。現在、J-WAVE「JAM THE PLANET」、TBS「坂上&指原のつぶれない店」のレギュラー経済コメンテーター。立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究所 研究員/アドバイザーボードメンバー。

## 9. 会場取材について

会場取材は事前申込制になりますので、取材を希望される場合は 11月11日(月)16時までに問合先までご連絡ください。

## 10. タイムスケジュール詳細

時刻	内容
14:30	受付開始
15:00-17:00	<p><u>a. 開会のご挨拶</u> 株式会社 JSOL ビジネス・デザイン&amp;マーケティング部長 社会デザイン・ビジネスラボ 事務局長 三尾 幸司 氏</p> <p><u>b. キーノートスピーチ (基調講演)</u> Forbes JAPAN 執行役員 Web 編集長 谷本 有香 氏</p> <p><u>c. 自治体ピッチ/座談会</u> (ピッチと併せて、自治体担当者との座談会も同時進行で開催を予定しています) ■登壇予定自治体 (※現在の予定です。変更の可能性がありますのでご了承ください。) 札幌市、酒田市、仙台市、宇都宮市、横浜市、磐田市、<b>豊橋市</b>、京都市、堺市、高松市、福岡市、新潟県、広島県、豊田市</p> <p><u>d. 閉会のご挨拶</u> 立教大学名誉教授 社会デザイン・ビジネスラボ 代表理事 中村 陽一 氏</p>
17:00-19:00	名刺交換・ネットワーキング

### 11. 参加対象・こんな方におすすめ

- 各地域の自治体が抱える課題・ニーズについてご関心をお持ちの方
- 地域での事業展開、実証実験にご関心をお持ちの方
- 地域課題の解決に資するアイデア、ソリューションをお持ちの方

### 12. 申込

以下 URL または右の二次元コードよりお申し込みください

<https://www.mirailabpalette.jp/event-details/202410172>



### ■地域イノベーション推進室担当者のコメント

首都圏の企業と接点を作り、豊橋市の取組みを知っていただき、直接提案を受けられる貴重な機会と捉えています。この機会に、気軽に意見交換ができるような関係性を構築できれば良いと思っています。また同じ課題を抱える自治体間との横のつながりも深め、今後の連携につなげていきたいと考えています。

## 【参考】

### ○本市のスタートアップ支援の取組みについて

- 本市では、スタートアップの育成・誘致により新ビジネスの創出に資する様々な取組みを進めているところです。
- 具体的には、本市の強みである、農業者、豊橋技術科学大学、地域企業が有する独自のノウハウや技術に注目し、それをスタートアップと掛け合わせることで、新たな価値を生み出すことを目指しています。
- 新たに首都圏に駐在する職員が、首都圏のスタートアップの誘致を積極的に進めるとともに、地域のスタートアップとベンチャーキャピタルや投資家、企業などとの橋渡し役となり、スタートアップしやすい環境づくりをさらに加速させていきます。

**問合せ先** 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）